

レコーダーリンクを利用するまでの操作手順

●ご利用時には通信費用がかかりお客様のご負担となります。

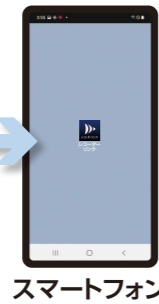
●本紙に掲載の操作手順、画面などは、予告なく変わることがあります。実際の操作でこの手順書と異なる場合は、HP(<https://www.digion.com/sites/recorder-link/>)から最新の手順書をご入手ください。



自宅

STEP 1

専用アプリをダウンロード
専用アプリ「DiXiM Play for レコーダーリンク」をスマートフォンにインストールします。



STEP 2

専用アプリにレコーダーを登録
インストールした専用アプリを起動させ、スマートフォンにレコーダーを登録します。



車内

STEP 3

専用アプリにナビゲーションを登録
専用アプリをインストールしたスマートフォンにナビゲーションを登録します。



STEP 4

スマートフォンとナビゲーションを接続して完了
スマートフォンのデザリングで、自宅のレコーダーに録りためた録画番組をナビゲーション画面で再生。



STEP 1 専用アプリをダウンロード 自宅

スマートフォンに専用アプリ「DiXiM Play for レコーダーリンク」をインストールします。

【対応OS】 iOS:14.8以降、Android™: 5.0以降
※対応OSバージョンは、今後、変更される場合があります。



専用アプリ「DiXiM Play for レコーダーリンク」のダウンロードはこちらから



※専用アプリのダウンロード容量は、約10 MB~20 MBです。

STEP 2 専用アプリにレコーダーを登録 自宅

- 事前にレコーダーのホームネットワーク機能を使えるようにします。 ※接続の仕方については、レコーダーに付属の取扱説明書をご参照ください。
- スマートフォンをご自宅のWi-Fiに接続してください。
- レコーダーとスマートフォンは、必ず同じネットワークに接続してください。



専用アプリ「DiXiM Play for レコーダーリンク」を起動

「自宅でレコーダーを登録」を選択

表示された自宅のレコーダー名を選択 ※レコーダーの機種によってはレコーダー側を受け入れ画面にする必要があります。

「利用規約に同意する」にチェックを入れ、「登録」を選択

レコーダーが「登録済み」になっていることを確認

最初の画面に戻り、「自宅でレコーダーを登録」が「登録済み」になっていることを確認

- レコーダーはパナソニック製、シャープ製、東芝製に対応、NAS(Network Attached Storage)はアイ・オー・データ機器製、バッファロー製に対応しています。(機種によって非対応の製品もあります)対応レコーダー、対応NAS、対応コンテンツは < <https://www.digion.com/sites/recorder-link/> > をご参照ください。
- BS、CSの契約の有無に関わらずレコーダーリンクで再生できない放送中の番組、録画番組があります。詳しくは < <https://www.digion.com/sites/recorder-link/require/> > の「視聴対応チャンネル」を参照ください。

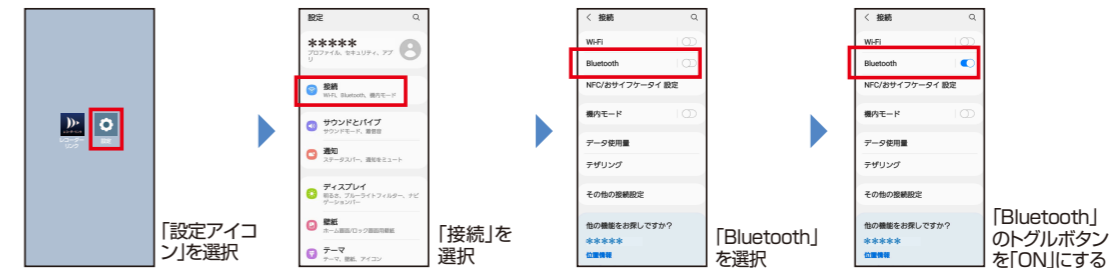
「対応レコーダー」「対応NAS」「対応コンテンツ」はこちらから



STEP 3-① 専用アプリにナビゲーションを登録 Bluetoothに接続する 車内

●スマートフォンとナビゲーションの登録にはBluetooth接続、Wi-Fi接続の両方が必要です。

◎【Bluetooth接続】最初にスマートフォンを操作



「設定アイコン」を選択

「接続」を選択

「Bluetooth」を選択

「Bluetooth」のトグルボタンを「ON」にする

iPhoneの場合

「設定」を選択→「Bluetooth」を選択→「Bluetooth」のトグルボタンを「ON」→ここからはナビゲーションの設定を行います。ナビを設定→周辺のBluetooth機器をスマートフォンで検索→検索結果から「CAR MULTIMEDIA」を選択。これ以降の手順は、下記のAndroidと同じです。

◎【Bluetooth接続】次にナビゲーションを操作



ナビゲーションディスプレイのMENUボタンを押し

メニュー画面の「情報・設定」を選択

「スマートフォン接続設定」を選択

「Bluetooth設定」を選択

「機器登録」を選択

周辺のBluetooth機器をスマートフォンで検索

検索結果から、ナビゲーション「CAR MULTIMEDIA」を選択してスマートフォンに登録

ナビゲーションとスマートフォンに同じパスキーが表示されていることを確認する

同じパスキーが表示されていることを確認して「OK」を選択

連絡先へのアクセスについて「拒否」か「許可」のどちらかを選択

「電話」にチェックが入っていることを確認して、「決定」を選択

注意事項を確認して、「OK」を選択

「ペアリング済みのデバイス」に「CAR MULTIMEDIA」が登録されていることを確認する

裏面に続く→

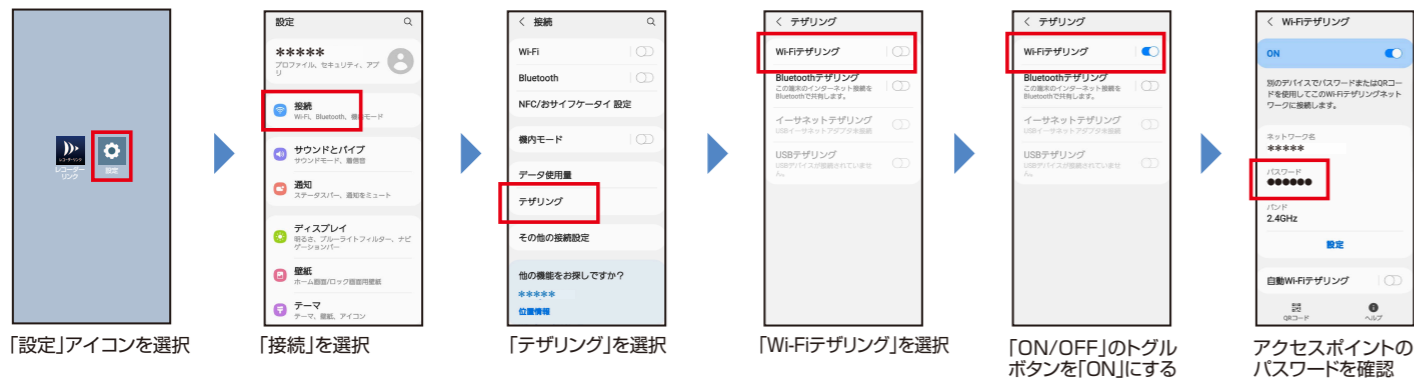
●画像やイラストはイメージであり、スマートフォンのソフトウェアバージョンなどにより実際と異なる場合があります。スマートフォンやナビゲーションの操作方法は、各々の取扱説明書をご参照ください。●「DiXiM」は株式会社デジンの登録商標です。「DiXiM Play」は株式会社デジンの商標です。●Android は、Google LLC の商標です。●iPhoneは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。

●BLUETOOTH®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。●「Wi-Fi」はWi-Fi Allianceの登録商標です。●記載内容は2023年5月現在のものです。

レコーダーリンクを利用するまでの操作手順

STEP 3-② 専用アプリにナビゲーションを登録 Wi-Fiに接続する 車内

◎【Wi-Fi接続】最初にスマートフォンのWi-Fiテザリング機能を設定する(Androidの場合)



iPhoneの場合 「設定」を選択→「インターネット共有」を選択→「ほかの人の接続を許可」をON→アクセスポイントのパスワードを確認→ナビゲーションの操作へ

- テザリングは一例です。モバイルルータなどのインターネットに接続できるWi-Fi環境であれば利用可能です。
- Wi-Fiテザリングとは、スマートフォンのデータ通信を利用して、外出先などでスマートフォンを経由してインターネット接続する機能です。テザリングのご利用には、携帯会社に事前のお申し込みが必要となり、利用料金は有料の場合があります。(キャリアや契約によって異なります)

◎【Wi-Fi接続】次にナビゲーションをスマートフォンとWi-Fi接続する



- 自宅のレコーダーまたはナビゲーションと接続しているインターネットの回線速度が十分でない場合や、ナビゲーションに時刻情報が必要なため、地下駐車場などGPSが受信されにくい場所では、コンテンツを再生できないことがあります。【推奨速度】自宅(レコーダーの接続)のインターネット回線・上り速度: 6Mbps以上/外出先(スマートフォン)のインターネット回線・上り速度: 1Mbps以上・下り速度: 3Mbps以上
- 通信費はお客様のご負担となります。
- 走行中はナビゲーションで映像を見ることはできません。
- iPhoneをUSB接続している場合はレコーダーリンクを使用することはできません。

STEP 3-③ 専用アプリにナビゲーションを登録 ナビゲーションを登録する 車内

◎最初にナビゲーションを操作



◎次にスマートフォン(専用アプリ)を操作



STEP 4 スマートフォンとナビゲーションを接続 車内



- 通信状況によっては時間がかかる場合があります。
- 自宅のレコーダーの電源が切れている場合、レコーダーの電源入に時間がかかるため、再度アクセスが必要になる事があります。

レコーダーリンクで映像を再生



- レコーダーリンクをご利用いただくには、インターネットに接続したスマートフォンとナビゲーションをBluetooth接続、Wi-Fiテザリング接続の両方で接続する必要があります。
- 2回目以降のご利用について、アプリにチェックマークを入れておけば、スマートフォンを車内に持ち込んでアプリを起動後、自動接続でレコーダーリンクが使えます。

- レコーダーとスマートフォンのペアリングの有効期限は3ヶ月です。期限が近付くとナビゲーションでお知らせします。スマートフォンが自宅のレコーダーと同じネットワークにWi-Fi接続された状態で、【DiXiM Play for レコーダーリンク】の専用アプリを起動していただくと、自動でペアリング期限の更新処理が行われます。手動操作でもペアリング期限の更新は可能です。
- スマートフォンとナビゲーションの登録解除後、異なるナビゲーションにスマートフォンを登録したり、ナビゲーションを初期化、バージョンアップした場合はレコーダー情報が削除されるので、スマートフォンとレコーダーの登録から始める必要があります。